

第1回光陽台中央公園ワークショップ

「公園を観察しよう」

平成18年

コミュニティパーク事業

かわら版

●ワークショップによる住民参加型の公園づくり

この度、光陽台中央公園が「コミュニティパーク事業」のモデル公園として公募により選ばれました。

この事業は、愛着と誇りをもって利用できる公園をつくることを目標に、ワークショップ方式で地域の皆さんの意見やアイデアを計画に反映し、公園をリニューアルしようとするものです。

第1回ワークショップが、平成17年12月10日に光陽台集会所で開催されました。その内容をご報告します。



公園現地で観察・発見…
ただ今広場の大きさ計測中！



ワークショップって何??

ワークショップは、参加する人が、意見やアイデアを出し合い、お互いの考えを学びながら、意思決定をする場です。

子どもからお年よりまで地域のみなさんの考えに基づいた公園づくりを進めることが、光陽台中央公園ワークショップの目標です。

グループごとに観察結果をまとめました。
新しい発見・気づきがありました。



公園観察・発見マップづくり

ワークショップ後半は、現地で観察したことや新しく発見したことを、話し合いながら整理し、グループごとに図にまとめました。

グループ発表 ☆☆☆☆

話し合った内容を、グループの代表が発表し、参加者全員に説明しました。

このワークショップで観察・発見したことを全員で確認しました。

詳しい内容は裏面をご覧ください。→

公園を観察しよう！発見しよう！

4つのグループに分かれて、公園の現況を観察しました。

- 公園とまちのつながりや周辺の様子
- 公園の形や大きさ
- 公園の施設や、花やみどりの様子

…など、観察したことをノートに記録しました。「広場からの眺めは最高！生駒の街や花火も見える」とか「昔は池だった場所がある」…など、観察と発見が進みました。



グループで話し合った内容を全員に説明しました。

第1回光陽台中央公園ワークショップ

「公園を観察しよう！」

プログラム

- 13:00 はじまりのあいさつ
 - 13:10 ●ワークショップって何?
 - 13:15 グループに分かれて自己紹介
 - 13:20 ●公園を観察しよう！
発見しよう！
- 公園とまちのつながり
 - 公園の周辺の様子
 - 公園の形や大きさ
 - 公園の施設・利用
 - 公園の花みどり
- 14:00 ●観察したことを図にまとめよう！
 - 14:30 グループ発表
 - 14:45 ワークショップのまとめ
 - 15:00 終了・解散

この日のワークショップでは、
現在の公園を観察し
わかったことや発見したことを
図にまとめました。



第2回光陽台中央公園ワークショップ

日時:平成18年2月4日(土)午後1時~3時30分

場所:光陽台集会所

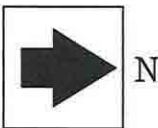
内容:「公園の夢を語ろう!(公園のリニューアル計画図をつくろう)」

第1回目で作った観察図をもとに、新しい公園の計画目標を決め、リニューアル計画図をつくります。

今後の予定…★第3回ワークショップ「計画案を完成させよう!」★工事参加ワークショップの開催も予定しています。

光陽台中央公園を観察・発見しよう！

公園を観察して、発見したことやわかったことをまとめました



1 集会所前の広場

- ジャングルジムや鉄棒などの遊具は、あまり使われていないね…。
- 公園全体で遊具をまとめたらどう？
- ※ 集会所は住民のコミュニケーションの場になっているね。

2 中央の広場

- 生駒市街、いこまんどこまつり花火、若草山など眺望が最高！
- 子どもが、自転車やボール遊びをしているよ。子どもの遊びには広さが中途半端かな？
- ゲートボール、太極拳で使っているね！
- メタセコイアは美しい！ まちの外からも紅葉が美しく見える。

3 北側の広場

- 昔、ここは池だった！
- 現在外周道路から見通しが良いのに、あまり使われていない。もったいない！
- 石舞台は生駒石が使われていて良い感じ。活かしたいね。

集会所は利用が多い！



5 中央の園路

- 園路は散歩するのに良いね。
- でも階段だらけで歩き難い！
- メインの出入口が、花の会の活動で美しく飾られている。

6 東側外周のみどり

- 中央の広場からの眺望をじゃましている木があるなあ…。
- 樹木の剪定をしてほしいね。
- 東側の斜面は掃除をするときなどに危険。



4 遊具の広場

- 生垣に視線が遮られて見通しの悪い遊び場になっている。
- 閉鎖的なので利用が少ないのかな？安全で安心して遊べる場所にしたいね。

●公園とまちのつながり

★公園はまちの眺望点だ！

- 公園から、生駒市街・若草山・いこまんどこまつり花火(8月第1土曜日)、夜景が見える！
- 眺望が最高！！
- 生駒台の方から、光陽台中央公園の紅葉の景色が見える。美しい！！



●公園の施設や利用

- 1 集会所前の広場**
 - 集会所は住民のコミュニケーションの場。利用も多い。
 - ジャングルジムやブランコはあまり利用されていないようだね。
- 2 中央の広場**
 - 素晴らしい眺めの眺望点がある。
 - 子どもは、自転車で遊びに来てボール遊びなどをしている。子どもには広場の大きさが、少し中途半端かな？
 - 太極拳やゲートボールで使っている。
 - 掃除用具、肥料などを入れる用具庫がある。
- 3 北側の広場**
 - 昔は池だった。
 - 見通しが良いのに、利用されていない。もったいないなあ。
 - 石舞台は何のためにあるのかな？生駒石が使われていて良い雰囲気。
- 4 遊具の広場**
 - 地域の貴重な遊び場だけど、生垣で閉鎖的になっている。
 - 安全に安心して遊べるようにしたいね。
- 5 中央の園路**
 - 散歩するのに良い園路。
 - メインの出入口は花で美しい。花と緑のまちづくりコンテストで花の会の活動が受賞！
 - 階段だらけなのが良くない！



●公園の花みどり

- ★ **紅葉がきれい**
メタセコイアやモミジバフウの紅葉が美しい。写真撮影のモデルになっている。
- ★ **メインの出入口の草花**
草花で美しく飾られている。
- ★ **生垣が死角をつくっている**
遊具広場周辺の生垣は遊び場を閉鎖的にしている。
- ★ **マツ**
松葉が落ちて掃除しにくい。マツの木はこの公園に似合っていない。
- ★ **ヤマモモ**
実がおちたあとが汚くて歩き難い。道路からの視線を遮っている。でも、長年生き



●公園の形・大きさ

★公園の大きさ

- 4つの広場の大きさを人体を使って測りました！
- ① 集会所前の広場 約 25m × 約 15m = 約 375 m²
- ② 中央の広場 約 30m × 約 17m = 約 510 m²
- ③ 北側の広場 約 25m × 約 15m = 約 375 m²
- ④ 遊具の広場 約 25m × 約 9m = 約 225 m²

★公園の形

- 現在の公園は細かく区分されすぎ。
- 一体的にした方がいい場所や、もっと活用できる場所がありそう。

光陽台中央公園 こんなこと知ってる？

- 光陽台中央公園は、ハイキングコースになっている。
- 公園の中の石は生駒石が使われている！
- 神話、神武天皇と関係がある？？？